

様式第1（第15条関係）

会 議 録

|                           |  |  |
|---------------------------|--|--|
| 会議の名称                     | 平成29年度第2回和泉市スポーツ推進審議会  |  |
| 開催日時                      | 平成30年2月22日（木）午後2時から午後3時30分まで   |  |
| 開催場所                      | 和泉市コミュニティセンター4階 中集会室   |  |
| 出席者                       | 委員   | 金谷（会長）、恵山（副会長）、池辺、坂東、門林、野口、高橋、岡崎、高井（順不同、敬称略） |
|                           | 和泉市  | 事務局：小川教育長、中田部長、土本次長、中塚課長、藤木課長補佐、上岡係長、澁田主事    |
| 会議の議題                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・議題</li> <li>（1）スポーツ団体に交付する補助金について</li> <li>（2）和泉市スポーツ推進基本計画に掲げる数値目標の見直しについて</li> <li>・報告</li> <li>（1）和泉市スポーツ推進基本計画進行管理について</li> <li>（2）市民体育館駐車場の有料化・北部体育施設（槇尾川公園）テニスコート設置に伴う利用料設定及び駐車場有料化について</li> </ul> |  |
| 会議の要旨                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ団体に交付する補助金について意見を伺う。</li> <li>・和泉市スポーツ推進基本計画に掲げる数値目標の見直しについて意見を伺う。</li> <li>・和泉市スポーツ推進基本計画進行管理について意見を伺う。</li> <li>・市民体育館駐車場の有料化・北部体育施設（槇尾川公園）テニスコート設置に伴う利用料設定及び駐車場有料化について意見を伺う。</li> </ul>           |  |
| 会議録の作成方法                  | <input type="checkbox"/> 全文記録<br><input checked="" type="checkbox"/> 要点記録  |  |
| 記録内容の確認方法                 | <input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている<br><input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている<br><input type="checkbox"/> その他（ ）   |  |
| その他の必要事項（会議の公開・非公開、傍聴人数等） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の形式：公開</li> <li>・傍聴人：可（傍聴人：0名）</li> <li>・議事録の公表：有</li> </ul>   |  |

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

次第1～6に従い、事務局（藤木課長補佐）が司会進行。

委員への委嘱状の交付、会長・副会長の選出があり、会長が挨拶を行った。

会長：金谷氏、副会長：恵山氏

7. 議題

（1）スポーツ団体に交付する補助金について

事務局より、報告を行い、平成30年度の補助金の額等について当審議会の確認を求めたところ、異議なく承認された。

（2）和泉市スポーツ推進基本計画に掲げる数値目標の見直しについて

事務局より、報告を行い、目標年次における数値目標の推計等について当審議会の確認を求めたところ、異議なく承認された。

以下、主な質疑の内容。

委員）前回と今回のアンケート内容は、同じですか。内容が変わったところがあれば教えてください。

事務局）特に大きく変更はしておりません。追加項目として「スポーツボランティアに参加したいですか」や「市のスポーツイベントに参加したことがありますか」などの質問項目を追加しました。

委員）アンケートの結果について、居住校区にかなり偏りがあるが、これは地区別で発送戸数を決めているのか。

事務局）アンケート送付先3,000世帯の選別には、地区別ではなく、和泉市全体での無作為抽出をしております。

委員）社会体育施設の利用者数の部分で、公園でもスポーツをしている人はいますが、社会体育施設に公園は含まれますか。

事務局）公園は、社会体育施設にははいりません。

委員）現在のスポーツ推進基本計画が平成34年度までですが、この間新たに施設を増やす計画はありますか。また、施設利用者の推計を算出するにあたり、単に人口の増減だけで算出するのではなく、施設の数や施設の充実を加味して算出するものだと思いますが、今後の施設の増加を加味した推計結果ですか。

事務局）施設の増加という観点から総合スポーツセンター分の増加は見込んでおりますが、今後施設増加というのは、平成34年度末までに完成を予定しているものはありませんので見込んでおりません。

委員）新病院ができる前にその敷地にはテニスコート、多目的グラウンドがありました。テニスコートは榎尾川公園に復元されますが、多目的グラウンドは作る計画があるらしいと聞いていたがどうなっているのでしょうか。

事務局）多目的グラウンドの代替建設は予定しておりません。所管はしていましたが、多目的グラウンドは利用について条例化されていたものではございませんでしたので、

代替建設の計画はありませんでした。

委員) 利用者を増やそうと思えば、利用率の高い施設を把握しておく必要がありますが、この社会体育施設で利用率が高い施設と逆に低い施設を教えてください。

事務局) 市民体育館、コミュニティ体育館については、いずれも年平均で80%前後の稼働率があります。屋外施設である光明池緑地運動場、光明池球技場、総合スポーツセンターなどの屋外運動場は、特に平日は稼働率が20~30%と低い状況ですが、土日祝はいずれも80~90%で過密状況です。またテニスコートについては平日、休日問わず70~80%で稼働している状況です。最後に温水プールですが、個人利用となるため、稼働率の算出は困難ですが、平成28年度の実績利用者数で申し上げますと208,600名の利用がございました。

議長) 陸上競技連盟の加盟者ですが、体育協会加盟者数には審判員もふくまれますか。例えばインディアカ連盟の数についても同じですか。

事務局) 審判員はふくんでいません。いずれも実際の競技者の人数です。

委員) 連盟によっては、平成28年度までは2桁台の規模でしたが、29年度に急激に増加して3桁の人数になっているところがありますが、これはどのような理由があるのですか。

事務局) 本来であれば、連盟の役員に加え、競技者の合計数を計上しておくべきでしたが、平成28年度までは、連盟の役員数のみの計上でした。平成29年度は役員に加え、競技者も計上しておりますので増加したものです。

委員) バレーボール連盟が極端に減っていますが、これはチームの解散などがあったんですか。

事務局) 現状減っていると聞いています。

委員) 体育協会加盟者数の見直し数値によると平成34年までに1,000人程度の増加を目標に進めていくということですが実際は難しいのではないかと思います。

事務局) 劇的に増やすことは難しいとは正直思いますが、その中でもプロ野球やプロサッカーの市民観戦デー、子ども向けイベントとしてキッズスポーツフェスティバルや幅広い世代でも参加しやすいニュースポーツ教室を実施していくことでスポーツに興味を持ってもらいひいては加盟者数の増加につなげていきたいと考えております。また、例えばインディアカ連盟は平成26年度から加盟した団体で、このように加盟団体数自体を増やす取り組みも進めていきたいと考えております。

議長) 毎月桃山学院大学で行っているニュースポーツ教室ですが、3年前から和泉市町会連合会の協力を得て、町内会の掲示板に案内ポスターを掲示してもらっており、そのおかげで少しずつ参加者が増えている。これに限らずさまざまなイベント情報をできるだけ多くの市民の方に伝えられるよう告知方法等も更なる検討をお願いしたい。

委員) グランドゴルフ連盟について、実施できる場所の確保をお願いしたい。

議長) 事務局で検討いただきたいと思います。

## 8. 報告

### (1) 和泉市スポーツ推進基本計画進行管理について

(2) 市民体育館駐車場の有料化・北部体育施設（榎尾川公園）テニスコート設置に伴う利用料設定及び駐車場有料化について

以下、主な質疑の内容。

委員) 体育館の予約について、パソコンが使えない方にも予約しやすい方法を考えていただきたい。

事務局) 現在運用しているオーパスシステムにおいては、音声ガイダンスに沿って予約を行っていただく手法が、現段階での改善方法かと思えます。また、今後、予約がとりやすい他の簡単な方法等がないかどうか検討してまいりたいと思えます。

以上

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 30 年 4 月 25 日

和泉市スポーツ推進審議会 会長

金谷 忠男  印